

薬学英語4A (Pharmacy English 4A)					担当教員	
					教授	佐藤 毅
					助教	朝比奈 裕子
					非常勤講師	天野 博夫
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等		
外国語	4年次 前期	講義 グループワーク	1.5単位	必修		

【概要】

英語での口頭発表法を学ぶ。一つの専門論文を題材とし、その内容を確認しながら、スライドの作成、口頭発表における台本の作り方を講義で学ぶ。さらに、学生自らの専門分野における論文を取り上げ、グループで「口頭発表」を作り上げる。最終的には口頭での説明を録音したスライドを作成し提出する。この授業は第1回と第8回～第14回までの8回分はTeamsを用いたオンライン型、第2回～第7回までの6回分はオンデマンド型の授業とする。

【授業の一般目標】

本講義では英語での口頭発表の方法を修得することを目標とする。「口頭発表」の作成においては、台本を英語で書くところから始め、実際に英語での口頭発表を行うことで、発表技術を磨く。

[関連する卒業認定・学位授与方針] DP2

【準備学習(予習・復習)】

興味のある研究論文を選択し、精読する。得られた情報を要約し、発表前にグループで準備する。発表に用いる図表にも工夫を凝らしてもらいたい。口頭での練習を充分行うことにより、効率よく理解しやすい発表をしてもらいたい。この予習、復習には1週当たり150分程度必要となる

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	口頭発表の仕方に関する講義	佐藤・朝比奈・天野	口頭発表のコンセプトを理解し、説明できる。
2	専門論文の読解：Introduction	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるIntroductionを理解し、説明できる。
3	Introductionに関する台本の書き方	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるIntroductionに関して、口頭発表を想定した台本を英語でつくることができる。
4	専門論文の読解：Method	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるMethodを理解し、説明できる。
5	専門論文の読解：Results	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるResultsを理解し、説明できる。
6	MethodとResultsに関する台本の書き方	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるMethod、Resultsに関して、口頭発表を想定した台本を英語でつくることができる。
7	MethodとResultsに関する台本の書き方とまとめ	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文の内容全体に関して、口頭発表を想定した台本を英語でつくることできる。
8	発表に用いる論文内容の確認	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文の内容を理解し、説明できる。
9	発表に用いる論文のIntroductionスライドの作成	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文のIntroductionに関して英語での発表スライドとしてまとめることができる。
10	発表に用いる論文のResults and Discussionスライドの作成	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文のResults and Discussionに関して英語での発表スライドとしてまとめることができる。
11	口頭発表における台本の作成1	佐藤・朝	自ら作成した発表スライドに関して、口頭発表を想定した台本を作ることができる。

		比奈・天野	
12	口頭発表における台本の作成2	佐藤・朝比奈・天野	自ら作成した発表スライドに関して、口頭発表を想定した台本を作ることができる。
13	英語での口頭発表1	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文に関して、その内容を口頭発表できる。
14	英語での口頭発表2	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文に関して、その内容を口頭発表できる。
15	総括・まとめ		

(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書 なし		
参考書 学術雑誌など		

【成績評価方法・基準】

音声入りスライド(50%)、提出物(50%)を総合的に評価する(100%)。

【評価のフィードバック】

発表に関する講評はmanaba上に公開する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

初回講義に知らせる。